

授業科目名	地域看護学		担当教員	◎平山香代子、栗原美由紀、 王麗華、吐師秀典、森裕子、 吉川淳子
必修	開講年次：4年前期	単位：2単位	授業形態：講義 30時間	

### 【授業概要】

将来看護職の一員として地域看護の基本的な知識を身につけ、地域で生活する人々の健康ニーズをライフサイクルや健康レベルによって理解し、疾病の予防や健康の保持増進活動を行うための基礎的知識と技術の修得を目指す。

看護の対象を集団や地域へと拡大し、プライマリーヘルスケア看護について、グローバルな視点とローカルな視点から学ぶ。

まずはプライマリーヘルスケアが持つ意味の原点にもどり、世界の社会情勢と健康問題が人々に与える影響を理解し、世界各国におけるプライマリーヘルスケア概念の理解とヘルスプロモーションに対する施策について学ぶ。

そして、ローカルな視点からは地域において生活する人々の健康課題やそれを支える地域の資源をアセスメントし、適切な対処や理論・根拠に基づいたヘルスプロモーション活動をするための知識と施策について学ぶ。

また、様々な社会情勢の変化がもたらす地域や職域、学校などでの健康生活課題を、そこで生活する人々が参画して組織的に解決することを推進する保健師や、看護師の地域での活動について学ぶ。

### 【授業目的・目標】

1. グローバルな視点から見たプライマリーヘルスケア概念と看護の位置づけについて説明できる。
2. わが国におけるプライマリーヘルスケア概念の導入とその成果について評価する。
3. プライマリーヘルスケアの概念と地域看護との関係が説明できる。
4. 地域の特性と健康課題をアセスメントする方法についてニーズとアセット（資源）の概念から説明できる。
5. 地域の保健医療福祉機関におけるプライマリーヘルスケア活動について説明できる。
6. 地域の保健医療福祉機関における看護職の機能と看護のケアを改善する方法について説明できる。
7. 地域の健康課題について判断し、それに対する組織的な取り組みについての提案をする。
8. 地域特性に対応した健康な環境づくりについて話し合う。
9. 地域に位置する学校や職場等の集団生活における健康課題を把握し、働きかけする方法が理解できる。

### 【履修条件】

特になし

### 【授業計画】

- |                                 |        |
|---------------------------------|--------|
| [01] 公衆衛生看護学概論① 概念・定義・看護の対象と役割  | (平山)   |
| [02] 公衆衛生看護学概論② 理論的背景（PHC・HP）   | (平山)   |
| [03] 公衆衛生看護学概論③ 公衆衛生看護の歴史       | (平山)   |
| [04] 公衆衛生看護活動の技術① 保健指導・技術・技法    | (平山)   |
| [05] 公衆衛生看護活動の技術② 相談・診査・検診・教育   | (王・平山) |
| [06] 公衆衛生看護活動の技術③ グループ・組織化・地域育成 | (王・平山) |
| [07] 公衆衛生看護活動の技術④ 地域診断①         | (王・平山) |
| [08] 公衆衛生看護活動の技術⑤ 地域診断②         | (王・平山) |
| [09] 活動の場の特性① 都道府県保健師活動の実際      | (平山)   |
| [10] 活動の場の特性② 市町村保健師活動の実際       | (平山)   |
| [11] 活動の場の特性③ 弱者地域サポート支援の実際     | (吐師)   |
| [12] 活動の場の特性④ 産業保健と看護活動         | (森)    |
| [13] 活動の場の特性⑤ 学校保健と看護活動         | (吉川)   |
| [14] 活動の場の特性⑥ 地域における外来看護        | (栗原)   |
| [15] 地域における看護活動の新たな展開 地域包括ケア    | (平山)   |

### 【教科書】

・上野昌江・和泉京子（2016）公衆衛生看護学 第2版、中央法規。

### 【参考書】

・国民衛生の動向、厚生統計協会

### 【評価方法・評価基準】

小テスト 40%（全4回：10点×4、レポート 30%（全2回：15点×2、定期試験 30%、ボーナス 10点（発表）

### 【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：授業時に提示された事前課題の要点を整理し記述する。

事後学習：講義資料をもとに学習内容の復習、課題の記述を行う。

### 【教育目標（必須要素）との関連】

この科目は、教育目標の必須要素VI.ヘルスプロモーションと予防に関する知識と実践能力、VII.国際的視野の育成と地域貢献能力と関連する。

### 【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

小テストの結果は授業時間内に返却する 課題レポートは評価後に返却する。

### 【備考】